

# 第五次国有林野施業実施計画書

## (南予森林計画区)

計画期間 [ 自 平成29年 4月1日 ]  
[ 至 平成34年 3月31日 ]

四国森林管理局

## 目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源涵養 <sup>かん</sup> タイプにおける施業群別面積等	1
(3)	水源涵養 <sup>かん</sup> タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4)	伐採総量	3
(5)	更新総量	4
(6)	保育総量	5
3	林道の整備に関する事項	5
4	治山に関する事項	8
5	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	9
6	レクリエーションの森の名称及び区域	10
7	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	11
8	その他必要な事項	12
(1)	施業指標林、試験地等	12
(2)	フィールドの提供	13
(3)	森林共同施業団地	13
(4)	その他	13

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域別添1「国有林野施業実施計画図」による。

2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、別添2「伐採造林計画簿」に示すとおりである。

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

施業群		林地面積	取扱いの内容	伐期齢
施業群	スギ分散伐区	84	育成単層林施業 概ね5ha以下	45年
	ヒノキ分散伐区	484	〃 〃	50年
	スギ長伐期	981	〃 〃	90年
	ヒノキ長伐期	5,898	〃 〃	100年
	ぼう芽分散伐区	27	〃 〃	15年
	ヒノキ長伐期複層林	2	育成複層林施業 概ね20ha以下	100年
	複層林	483	育成複層林施業 〃	80年
	択伐	1,049	育成複層林施業 天然生林施業	定めない
施業群設定外		32		
合計		9,040		

注1：施業群設定外は試験地等である。

注2：単位未満四捨五入により、計と内訳が一致しない場合がある。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積（単位：ha）

施業群	上限伐採面積
スギ分散伐区	9
ヒノキ分散伐区	48
スギ長伐期	55
ヒノキ長伐期	295
ぼう芽分散伐区	9
ヒノキ長伐期複層林	1
複層林	60
択伐	定めない

## (4) 伐採総量

(単位：m<sup>3</sup>, ha)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	—	5,560 (41)	5,560				
自然維持タイプ	—	—	—				
森林空間利用タイプ	—	18,331 (144)	18,331				
快適環境形成タイプ	—	—	—				
水 源 涵 養 タ イ プ	スギ分散伐区	27,337	—	27,337			
	ヒノキ分散伐区	24,428	4,971 (36)	29,399			
	スギ長伐期	—	49,347 (328)	49,347			
	ヒノキ長伐期	—	177,809 (1,361)	177,809			
	複層林	—	22,029 (168)	22,029			
	択伐	252	2,230 (18)	2,482			
	該当外	—	172 (1)	172			
	小 計	52,017	256,558 (1,911)	308,575			
合 計	52,017	280,449 (2,096)	332,466	11,000	343,466	—	343,466
年 平 均	10,403	56,090 (419)	66,493	2,200	68,693	—	68,693

注1：( ) は、間伐面積である。

注2：単位未満四捨五入により、計と内訳は必ずしも一致しない。

(再掲) 市町別内訳

(単位：m<sup>3</sup>)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
宇和島市	30,397	112,796	143,193				
松野町	17,687	54,451	72,138				
鬼北町		36,110	36,110				
愛南町	3,933	77,092	81,025				
計	52,017	280,449	332,466				

注：臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

(5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造林	—	—	—	—	122	122
	複層林造成	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	122	122
天 然	天然下種第1類	—	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	—	3	3
更 新	ぼう芽	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	3	3
合 計		—	—	—	—	125	125

注：単位未満四捨五入により、計と内訳は必ずしも一致しない。

## (6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ°	自然維持 タイプ°	森林空間 利用タイプ°	快適環境 形成タイプ°	水源涵養 タイプ°	合 計
保 育	下 刈	—	—	—	—	262	262
	つる切	—	—	—	—	3	3
	除 伐	—	—	—	—	12	12

注：「0」は、単位未満の数値であることを表す。

## 3 林道の整備に関する事項

基幹・ その他 別	開設・ 改良	路線名	箇所（林班）	延長 （m）	備考
基 幹	開 設	三森	3085	1,100	
計			1箇所	1,100	
その他	開 設	笹郷	2015, 2016	1,000	
		小僧都	3094・3095・民地	3,100	
計			2箇所	4,100	
基 幹	改 良	御代ノ川	2030・2032～2035・ 民地	500	
		節安	2046～2048・民地	500	
		成川	2051・2052・2054 ・2056～2058・民地	500	
		中の川	2059・2060・民地	500	
		滑床	2061～2065	500	
		目黒	2079・2080・2082～ 2088・民地	500	
		保戸峰	2089～2090・民地	200	

		三森	3074～3076・3078～ 3080・3085・民地	500	
		山出	3087～3089	200	
		鑓山	3089・3090	100	
		古賀の川	3091～3093・民地	200	
計			11箇所	4,200	
その他	改 良	陰平	2001・2002・民地	300	
		長尾瀬	2004	300	
		槇川	2008～2013・民地	500	
		笹郷・13線	2013・2014	200	
		笹郷	2014・2015	300	
		笹郷・16線	2015・2016	200	
		三の谷	2017	200	
		下成	民地・2018	100	
		狩場	2019・2021・2022・ 民地	500	
		稲ヶ窪	2026～2028・民地	500	
		御代ノ川・31線	2031・2032	300	
		御代ノ川・小郷線	2034～2036	500	
		若山	2039～2041	500	
		成川・支線	2051・2053・2054・ 民地	500	
成川	2056～2058	100			
		滑床63支線	2063	100	



		滑床64支線	2064	100	
		滑床65線	2064～2065	100	
		桑奥	2074	100	
		目黒・72線	2072・2079・民地	300	
		藤ヶ生	2080・2081	300	
		替地	3068・民地	100	
		正木・ガンギ線	民地	100	
		正木・69線	3069・民地	100	
		篠山77	3077～3079	100	
		登尾	3079	100	
		羽後山	3082・民地	200	
		大久保	3085・3086・民地	300	
		小僧都	3094・3095・民地	100	
	計		29箇所	7,100	
	合計	開設	3箇所	5,200	
		改良	40箇所	11,300	

#### 4 治山に関する事項

位 置	区 分	工 種	計 画 量
2001～2004・2007・2008・ 2017・2019・2021～2022・ 2025～2028・2038～2041・ 2047～2049・2084・3069・ 3074～3076・3082～3083	保安林の整備	その他 (森林整備)	271.00ha
		計	271.00ha
[2015]・[2030]・[2033]・ [2047]・[3073、3074]	保全施設	溪間工	6箇所 (74.49ha)
		山腹工	2箇所 (0.83ha)
		計	6箇所 (75.32ha)
計	保安林の整備	その他	271.00ha
		計	271.00ha
	保全施設	溪間工	6箇所
		山腹工	2箇所
		計	6箇所

注1：林班[ ]の区分は、事業評価の地区単位。保全施設の計は、溪間工・山腹工で重複する箇所は1箇所として集計した。

注2：災害復旧等緊急を要する場合には、計画箇所以外においても実行できることとする。

## 5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

種 類	名 称	新・既	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
林木遺伝 資源保存 林	<small>なめとこやま</small> 滑床山ウラジログシ 等	既 設	36.62	2065い	ウラジログシ、アカ ガシ、カエデが生育 する林分であり、そ の遺伝資源を保存す る

6 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	既設 新設	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定 理由	施業 方法	既存施設 の概要	施設 整備	備考	
自然 休養 林	なめとこ 滑床	既設	1231.89	2041そ、つ、 2056か、へ 2058と、に、 2061た、ち、ぬ、り、 2062は、ほ、 2063い1~3、ろ、へ1、と、 る4、る41、る42、 わ1~2、わ5、か1~2、 よ、た1~2、 2064い1、3、ろ、と、 ち1~3、り1~2、ぬ、 る 2065は、に、ほ、へ、ち、 り、ぬ、る 2069い、に、 2071い、ろ1 2072い、ろ、ほ、と、よ た、れ1~2、そ、な 2076へ、と、2079ろ	ブナ、 カエデ、 カシ等 にモミ、 ツガを 交える 針広混 の天然 林と溪 谷美	育成単層 林施業	歩道 (国・県 ・町)  駐車場 (県・町)  宿泊施設 (町)  休養施設 (国・県 ・町)			
				2054ち 2072わ						育成複層 林施業
				2043ほ、へ、と、 2044ほ、 2052ろ、 2055い、ろ、 2056ぬ 2057ぬ、ほ、 2058へ 2061は、ほ、へ、と、わ、 か 2062に、へ、と 2063~2、ち、り、ぬ、る、 1~3、る11、わ3~4 2064い2、 2065ろ 2066い、ろ、は、に 2067い、ろ、は、に 2068い、ろ、は、に 2069ろ、は、ほ 2070い、ろ、は、に 2071ろ、は、に、ほ 2072は、に、へ、ち、り、 ぬ1~2、か、つ、 2076ち						天然生林 施業
2055イ、2056イ、2066イ 2067イ、2067イ、ロ 2069イ、2071イ	雑地									

風景林	ささやま 篠山	既設	248.32	2013り 2016り	ミヤコ ザサと アケボ ノツツ ジの群 落、 ハリモ ミ、ヒ ノキ等 の巨樹 白骨林 が点在 し、四 国西南 部の原 生林的 景観を 呈する	育成単層 林施業	休養施設 (愛南町)		
				3070は、3071た、 3073と、3074と		育成複層 林施業	駐車場 (愛南町)		
				2014ち、に、 2015ほ、と 2016ぬ、 3069ろ、は 3071に、ほ、へ、か 3072は、に、へ、 3073は、に		天然生林 施業			

7 公益的機能維持増進協定の名称及び区域  
該当なし

## 8 その他必要な事項

### (1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年	面積 (h a)	位置 (林小班)	備考
施業指標林	スギ・ヒノキ 複層林	昭和50年	1.11	3073た	複層林の普及と検討
		平成4年	2.84	2038ち	
		平成4年	2.59	2039ほ1	
		平成4年	1.31	2039ほ2	
		平成4年	4.77	2041わ	
試験地	滑床山スギ人工林 収穫試験地	昭和6年	1.00	2061る	人工林の構造解析
	滑床山ヒノキ人工 林収穫試験地	昭和6年	0.88	2072る	人工林の構造解析
	篠山針広混交林試 験地	昭和63年	3.54	3073そ	
モデル林	水土保持複層モデル 林	平成12年	4.77	2041わ	
次代 検 定 林	スギ人工林	平成3年	1.66	2041よ41	林木育種により育成され た精英樹系統種苗の遺伝 的特性を検定するととも に、地域環境に対する適 応性を明らかにする。
		平成4年	0.53	2004と1	
	ヒノキ人工林	平成5年	0.53	2004い11	
		平成5年	0.30	2004い12	
遺伝子 保存 林	スギ人工林	昭和42年	3.78	2076り1～り4	優良遺伝子保存
展示 林	スギ人工林	昭和45年	10.45	3087に	優良林
	ヒノキ人工林	昭和47年	19.06	3070ろ	施業参考林

(2) フィールドの提供

対象地（林小班）	設定の目的	備 考
5.05ha(2062る2)	「滑床ふれあいの森」 (ボランティア団体等の 自主的な森林整備の場)	平成15年6月に「滑床千年 の森をつくる会」と「ふ れあいの森」協定を締結

(3) 森林共同施業団地  
該当なし。

(4) その他  
森林空間利用タイプのうち、レクリエーションの森等を除く区域の施業方法

位 置（林小班）	面積ha	施業方法
2014ほ 2016か 2054い～と、り、ぬ 2057ろ、は 2058は 2061い1～5、に、よ1～4、ろ1～2 2062い3～4、い11、か、ち、り1～2、 る1～2、ろ1～3、わ、 3070ろ 2071い、ろ、と、り 3073た、ち、つ、な、ね、ら 3074ほ 3077に	266.66	育成複層林施業
2014へ 2015へ、り 2016よ、る、わ 2043に、ろ 2044と、に、へ 2054わ 2057い、に、り、る 2062い1～2、い5、ぬ、よ 3071る、わ 3073そ	76.82	天然生林施業

注：レクリエーションの森等とは、レクリエーションの森、ふれあいの森等協定の森林及び施業指標林、試験地等のことである。

国有林野施業実施計画の  
その他附属資料



# 目 次

(1) 国有林野の現況	1
① 担当区別の区域及び面積	1
② 保安林、自然公園等の面積	2
③ 林況（林種別齢級別面積、材積及び成長量）	3
(2) 機能類型別の国有林野の現況	1 1
(3) 林道等の現況	1 2
(4) 収穫予想表	1 3
(5) 地元施設等の現況	2 2

(1) 国有林野の現況

① 担当区別の区域及び面積

(単位：ha)

担当区	関係 市町	要存置林野		不要存 置林野 面積	官行 造林地 面積
		面積	関係林班		
目黒	鬼北町	538.31	2046～2049		
	松野町	1,734.34	2073～2091リ、ヌ		51.88
	小計	2,272.65			51.88
宇和島	鬼北町	1,096.74	2050～2060、 2091チ		132.20
	宇和島市	1,778.81	2038～2045、2061 ～2072、2091ハ、ト		
	小計	2,875.55			132.20
津島	宇和島市	3,883.43	2001～2036、2091 イ～ホ		48.37
	小計				48.37
南宇和	愛南町	2,736.25	3068～3095、3097		336.45
	小計	2,736.25			336.45
合計		11,767.88			568.90

② 保安林、自然公園等の面積

(単位：ha)

種 類	細 分	面 積
保 安 林	水源涵養保安林	1,784.39
	土砂流失防備保安林	422.43
	土砂崩壊防備保安林	2,206.82
	潮害防備保安林	
	干害防備保安林	
	魚つき保安林	
	保健保安林	
	計	114.07
足摺宇和海国立公園	第1種特別地域	23.15
	第2種特別地域	23.15
	第3種特別地域	1,032.63
	計	1,103.48
篠山県立自然公園	第2種特別地域	465.66
	第2種特別地域	465.66
	計	114.07
鳥獣保護区	特別保護地区	
	普通地区	
	計	

(注) 保安林の計の面積は、保安林の種類ごとの重複を除く面積である。

(3) 林道等の現況

(単位：km)

区 分	林 道			作 業 道
	自動車道	軽 車 道	合 計	
延 長	134	—	134	338

(4) 収穫予想表

スギ一般材(スギ・ヒノキ複層林)

林齢	主 林 木				副 林 木		
	胸高直径 cm	樹高 m	本数 本	幹材積 m <sup>3</sup>	本数 本	幹材積 m <sup>3</sup>	累計 幹材積 m <sup>3</sup>
10	6.5	4.9	2,560	27	260	1	1
15	8.9	6.8	2,200	56	360	3	4
20	11.3	9.0	1,865	95	335	4	8
25	13.7	10.7	1,615	138	250	7	15
30	15.9	12.3	1,422	182	193	8	23
35	17.9	13.8	1,268	224	154	8	31
40	19.8	14.9	1,138	259	130	9	40
45	21.6	15.8	1,030	290	108	9	49
50	23.2	16.5	944	315	86	9	58
55	24.6	17.1	875	335	69	9	67
60	25.9	17.6	818	353	57	8	75
65	27.0	18.0	780	371	38	6	81
70	28.1	18.4	746	388	34	5	86
75	29.2	18.8	718	405	28	5	91
80	30.2	19.2	692	420	26	5	95

ヒノキ一般材(スギ・ヒノキ複層林)

林齢	主 林 木				副 林 木		
	胸高直径 cm	樹高 m	本数 本	幹材積 m <sup>3</sup>	本数 本	幹材積 m <sup>3</sup>	累計 幹材積 m <sup>3</sup>
10	4.2	2.9	2,820	9	100		
15	6.9	4.9	2,490	28	330	2	2
20	9.4	6.6	2,115	55	375	4	6
25	11.7	8.1	1,820	86	295	7	13
30	13.9	9.5	1,590	120	230	8	21
35	15.8	10.7	1,415	153	175	9	30
40	17.5	11.7	1,275	183	140	9	39
45	19.0	12.5	1,167	209	108	8	47
50	20.3	13.2	1,080	232	87	7	54
55	21.4	13.8	1,005	251	75	7	61
60	22.5	14.3	947	268	58	6	67
65	23.4	14.8	901	283	46	5	72
70	24.3	15.3	865	299	36	4	76
75	25.2	15.7	835	313	30	3	79
80	26.0	16.1	812	327	23	3	82

主副林木合計		総 収 穫 量				単木材積 m3	林齡
本数 本	幹材積 m3	幹材積 m3	連年 成長量 m3	平均 成長量 m3	成長率 %		
2,820	28	28	6.3	2.8	14.8	0.01	10
2,560	59	60	8.7	4.0	11.2	0.03	15
2,200	99	103	9.9	5.2	8.3	0.05	20
1,865	145	153	10.4	6.1	6.3	0.09	25
1,615	190	205	10.0	6.8	4.8	0.13	30
1,422	232	255	8.8	7.3	3.6	0.18	35
1,268	268	299	8.0	7.5	2.9	0.23	40
1,138	299	339	6.8	7.5	2.2	0.28	45
1,030	324	373	5.8	7.5	1.8	0.33	50
944	344	402	5.2	7.3	1.5	0.38	55
875	361	428	4.8	7.1	1.3	0.43	60
818	377	452	4.5	6.9	1.2	0.48	65
780	394	474	4.2	6.8	1.1	0.52	70
746	409	495	4.1	6.6	1.0	0.56	75
718	425	516		6.4		0.61	80

主副林木合計		総 収 穫 量				単木材積 m3	林齡
本数 本	幹材積 m3	幹材積 m3	連年 成長量 m3	平均 成長量 m3	成長率 %		
2,920	9	9	4.2	0.9	21.5	0.00	10
2,820	30	30	6.2	2.0	14.2	0.01	15
2,490	59	61	7.6	3.0	10.3	0.03	20
2,115	93	99	8.4	3.9	7.8	0.05	25
1,820	128	141	8.5	4.7	6.0	0.08	30
1,590	162	183	7.8	5.2	4.5	0.11	35
1,415	192	222	6.7	5.6	3.4	0.14	40
1,275	217	256	6.1	5.7	2.7	0.18	45
1,167	239	286	5.2	5.7	2.1	0.21	50
1,080	258	312	4.5	5.7	1.7	0.25	55
1,005	274	335	4.0	5.6	1.4	0.28	60
947	288	355	3.8	5.5	1.3	0.31	65
901	302	374	3.6	5.3	1.2	0.35	70
865	317	392	3.4	5.2	1.1	0.38	75
835	330	409		5.1		0.40	80

(4) 収穫予想表

ヒノキ大径材(ヒノキ大径材複層林)

林齡	主 林 木				副 林 木		
	胸高直径 cm	樹高 m	本数 本	幹材積 m3	本数 本	幹材積 m3	累計 幹材積 m3
10	4.6	4.0	2,800	14	120		
15	7.6	5.7	2,450	37	350	2	2
20	10.5	7.3	2,070	72	380	4	6
25	13.3	8.8	1,745	113	325	7	13
30	16.0	10.1	1,475	154	270	9	22
35	18.4	11.3	1,257	192	218	11	33
40	20.7	12.4	1,081	226	176	12	45
45	22.8	13.4	942	256	139	12	57
50	24.8	14.4	832	282	110	11	68
55	26.5	15.3	745	303	87	10	78
60	28.1	16.2	670	320	75	10	88
65	29.5	17.0	612	335	58	9	97
70	30.7	17.7	567	347	45	8	105
75	31.8	18.3	533	358	34	6	111
80	32.7	18.8	508	368	25	5	116
85	33.4	19.1	494	377	14	3	119
90	33.9	19.3	485	384	9	2	121
95	34.2	19.5	480	390	5	1	122
100	34.4	19.7	476	395	4	1	123

主副林木合計		総 収 穫 量			成長率	単木材積	林齡
本数	幹材積	幹材積	連年 成長量	平均 成長量			
本	m3	m3	m3	m3	%	m3	
2,920	14	14	4.9	1.4	18.7	0.01	10
2,800	39	39	7.8	2.6	13.8	0.02	15
2,450	76	78	9.6	3.9	10.0	0.03	20
2,070	120	126	10.0	5.0	7.2	0.06	25
1,745	163	176	9.9	5.9	5.5	0.10	30
1,475	203	225	9.2	6.4	4.3	0.15	35
1,257	238	271	8.4	6.8	3.4	0.21	40
1,081	268	313	7.4	7.0	2.7	0.27	45
942	293	350	6.2	7.0	2.1	0.34	50
832	313	381	5.4	6.9	1.7	0.41	55
745	330	408	4.8	6.8	1.4	0.48	60
670	344	432	4.0	6.6	1.2	0.55	65
612	355	452	3.5	6.5	1.0	0.59	70
567	364	469	3.0	6.3	0.8	0.63	75
533	373	484	2.4	6.1	0.6	0.68	80
508	380	496	1.8	5.8	0.5	0.72	85
494	386	505	1.4	5.6	0.4	0.76	90
485	391	512	1.2	5.4	0.3	0.81	95
480	396	518		5.2		0.85	100







## (4) 收穫予想表

天然大径材・天然一般材皆伐・天然一般材択伐

林 齡	幹材積 m <sup>3</sup>	連 年 成長量 m <sup>3</sup>	平 均 成長量 m <sup>3</sup>	成長率 %
10	17		1.7	
15	36	3.8	2.4	14.3
20	54	3.6	2.7	8.0
25	72	3.6	2.9	5.7
30	88	3.2	2.9	4.0
35	102	2.8	2.9	2.9
40	116	2.8	2.9	2.6
45	128	2.4	2.9	2.0
50	138	2.4	2.8	2.0
55	147	2.0	2.8	1.5
60	155	1.8	2.8	1.3
65	161	1.6	2.7	1.1
70	167	1.6	2.6	1.1
75	171	1.2	2.6	0.8
80	175	1.2	2.5	0.8
85	178	1.2	2.4	0.7
90	180	0.8	2.4	0.5
95	182	0.8	2.3	0.5
100	184	0.8	2.3	0.5
105	186	0.6	2.2	0.3
110	187	0.4	2.1	0.2
115	188	0.4	2.0	0.2
120	189	0.4	2.0	0.2
125	190	0.4	1.9	0.2
130	191	0.4	1.8	0.2
135	192	0.4	1.8	0.2
140	193	0.2	1.8	0.1
145	194	0.2	1.7	0.1
150	195	0.2	1.6	0.1
155	196	0.2	1.6	0.1
160	196	0.2	1.5	0.1
		0.2	1.5	0.1
		0.2	1.4	0.1
		0.2	1.4	0.1
		0.2	1.4	0.1
		0.2	1.3	0.1
		0.2	1.3	0.1
		0.2	1.3	0.1
		0.2	1.3	0.1
		0.2	1.2	0.1

(4) 収穫予想表

シイタケ原木

新 植				
林齢	幹材積 m <sup>3</sup>	連年 成長量 m <sup>3</sup>	平均 成長量 m <sup>3</sup>	成長率 %
4	5	7.0	1.3	58.3
6	19	10.5	3.2	35.6
8	40	12.0	5.0	23.1
10	64	11.5	6.4	15.2
12	87	10.0	7.3	10.3
14	107	8.5	7.6	7.4
16	124	7.5	7.8	5.7
18	139	6.5	7.7	4.5
20	152	5.5	7.6	3.5
22	163	5.0	7.4	3.0
24	173	4.5	7.2	2.5
26	182		7.0	
ぼ う 芽				
林齢	幹材積 m <sup>3</sup>	連年 成長量 m <sup>3</sup>	平均 成長量 m <sup>3</sup>	成長率 %
4	6	11.0	1.5	64.7
6	28	20.0	4.7	41.7
8	68	14.0	8.5	17.1
10	96	8.0	9.6	7.7
12	112	4.0	9.3	3.4
14	120	2.5	8.6	2.0
16	125	2.0	7.8	1.6
18	129	1.5	7.2	1.1
20	132		6.6	

(5) 地元施設等の現況

森林計画区		南 予	計
森林管理署		愛 媛	
分収造林		312.69	312.69
分収育林		110.85	110.85
共用 林 野	普通	0.00	0.00
	薪炭	0.00	0.00
	放牧	0.00	0.00
	計	0.00	0.00
	植樹用地	0.00	0.00
	農耕用地	0.00	0.00
	鉱業用地	0.00	0.00
	道路用地	35.32	35.32
	水路用地	0.31	0.31
	電気事業用地	0.11	0.11
	温鉱泉用地	0.00	0.00
	学校用地	0.00	0.00
	採草放牧地	0.00	0.00
	建物用地	0.06	0.06
	その他貸地	11.78	11.78
	計	47.58	47.58

(注) 1 分収造林契約に基づく分収林は部分林を含むものとする。

2 貸地の区分は運用通達の別表5区分によるものとする。